

JICA 環境社会配慮助言委員会 第 139 回全体会合
2022 年 8 月 1 日(月) 14:00～17:00
JICA 本部 オンライン会議および JICA227 会議室
議事次第

1. 開会

2. WG スケジュール確認

3. 案件概要説明（ワーキンググループ対象案件）

- (1) バングラデシュ国ジョイデプールーイシュルディ間鉄道複線化事業（協力準備調査（有償））スコーピング案（未定）

4. 今後の会合スケジュール確認他

- ・次回全体会合（第 140 回）：2022 年 9 月 2 日(金) 14:00 から（於：オンライン会議）

5. 閉会

以上

バングラデシュ人民共和国 ジョイデプールーイシュルディ間 鉄道複線化事業

**2022年8月1日
国際協力機構
南アジア部南アジア第四課**

1. 事業背景
2. 事業概要
3. 事業対象地
4. 代替案検討
5. 環境社会配慮
6. 今後のスケジュール



- バングラデシュの鉄道は輸送能力の低さから、年間約8%の伸びを示す同国の輸送需要の増加に対応できておらず、同国政府は鉄道の複線化等による輸送能力を強化する方針。
- 本事業は、同国の鉄道マスタープランにて最優先事業に位置付けられている。
- 本事業の実施により、同国内の東西をつなぐ主要路線が複線化され、インド国境のダルシャナ駅から同国首都ダッカまでの複線化が達成される。
- 本事業のフィージビリティスタディ(以下、「F/S」)は、実施機関が2019年に作成済みだが、実施から数年が経過しており、円借款事業としての妥当性確認のため、追加的に調査を実施するもの。
- 実施機関はバングラデシュ環境局によるEIA報告書の承認およびResettlement Action Planの作成を完了しており、協力準備調査にて、必要に応じて、追加調査を実施する。

バングラデシュ国全土路線図における対象区間図：
 一般社団法人海外鉄道技術協力協会
 「世界の鉄道」(2015年)より調査団作成

事業目的 本事業は、ダッカ近郊のジョイデプール駅から当国西部のイシュルディ駅までの間において、複線化を実施することにより、鉄道輸送能力の強化を図り、もって国内及び周辺国との連結性向上を通じた経済発展に寄与するもの。

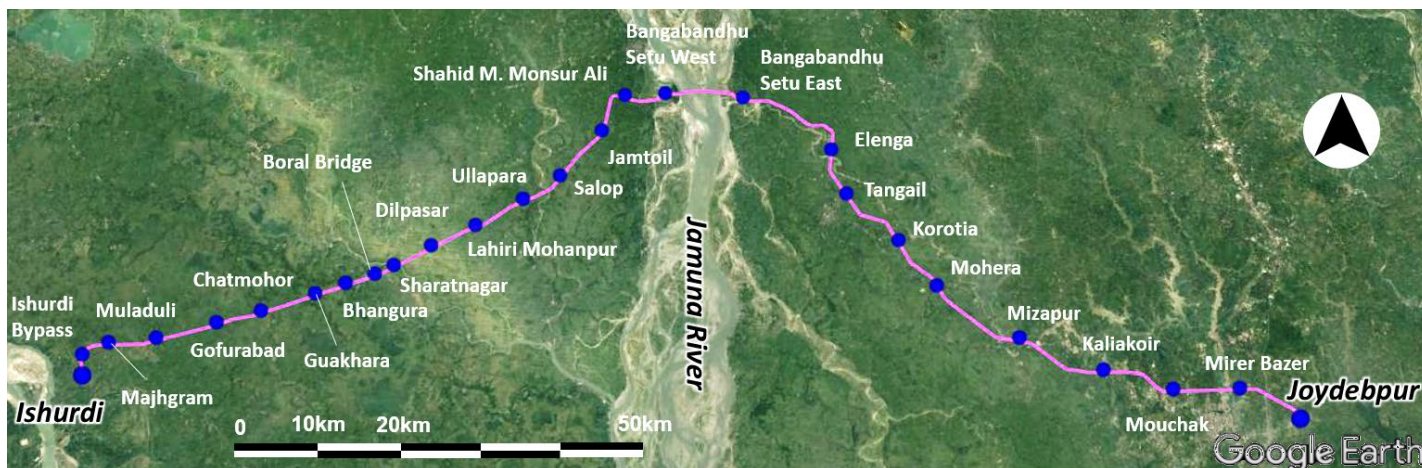
事業対象地域 ガジプール県、タンガイル県、シラジガンジ県、パブナ県

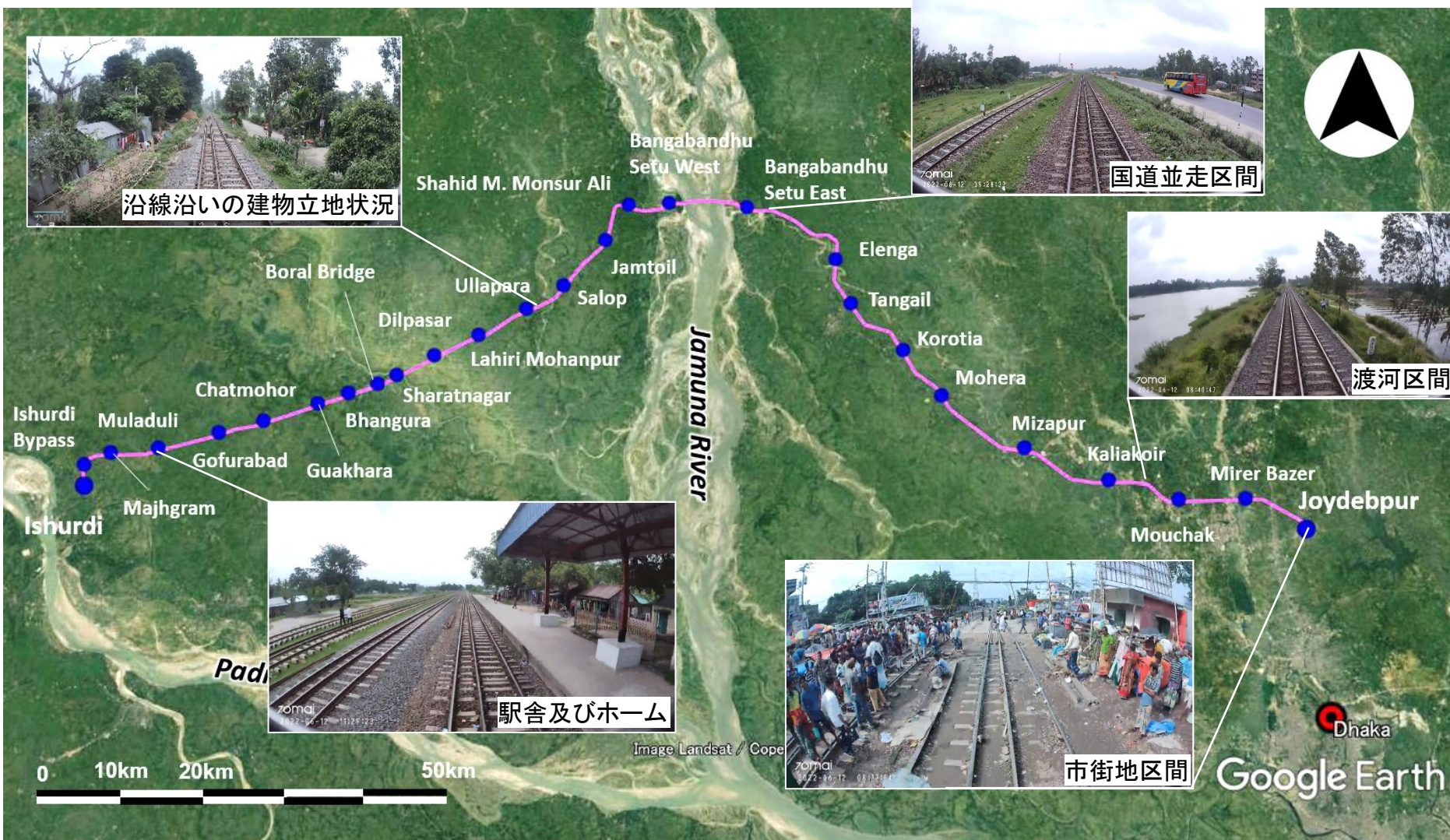
事業実施機関 バングラデシュ国鉄 (Bangladesh Railways: BR)

協力準備調査実施期間 2022年6月～2023年10月(予定)

事業内容

- 1) 複線化工事(約170 km): 土木工事(橋梁建設、既存26駅の更新等を含む)、軌道工事、信号通信設備
- 2) コンサルティング・サービス: 詳細設計、入札補助、施工監理、環境社会配慮手続き及びモニタリング補助等





- 検討予定の代替案は以下の通り
 - ① 既存路線の北側または南側への複線化
 - ② 対象区間の一部複線化(東または西側、または一部)
 - ③ 事業を実施しない案を検討予定

- 2020年にBRが作成したEIAレポートでは、以下の8項目に基づいて、北側または南側への複線化を比較し、北側への複線化を選定
 - 1. 騒音、粉塵等の環境阻害
 - 2. 居住地/構造物、経済活動等への影響
 - 3. 学校、病院、その他公共施設などへの影響
 - 4. 礼拝所や墓地等の文化的構造物への影響
 - 5. 曲線半径や勾配等の線形諸元への準拠
 - 6. 河川横断時の水象への影響
 - 7. 洪水への対処
 - 8. BRの所有地の有効利用を考慮した影響

1. 助言を求める事項

- 第1回：環境社会配慮調査のスコーピング案
- 第2回：協力準備調査報告書ドラフト

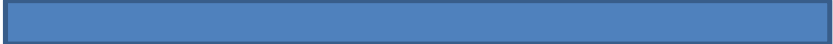
2. 適用ガイドライン 環境社会配慮ガイドライン(2010年4月公布)

3. 環境社会配慮カテゴリ

- カテゴリ分類：A
- 根拠：上記ガイドラインに掲げる鉄道セクターに該当するため。

4. 想定される環境社会的影響

- BRによるResettlement Plan(2019)によれば、約100acreの用地取得、約2,000世帯の物理的住民移転が想定される。
- 本事業の複線化予定区域には国立公園等の重要な自然生息地は含まれない。
- Joydebpurより6km地点において、Bhawal 国立公園の約0.5km南側を通過するため、本事業の影響を調査予定。
- 複線化に伴う列車本数の増加により、供用時の騒音・振動レベルの増加が懸念される。

	2022	2023
準備調査	7月 	10月
助言委員会(全体会合)	8月★	
助言委員会(WG会合_SC案)	10月★	
助言委員会(全体会合_SC案)	11月★	
L/A調印(E/S借款)(予定)		3月★
ステークホルダーミーティング	8月★	5月★
助言委員会(WG会合_DF/R)		5月★
助言委員会(全体会合)		6月★
L/A 調印(本体円借款)(予定)		12月★